

Contents

1. 全日本大学対抗女子選手権大会のお知らせ
2. 女子インカレに向けて 主将抱負
3. 全日本学生個人選手権大会結果
4. 新入部員歓迎会（リモート交流会）模様
5. 東日本学生連盟合同記録会結果
6. 早慶ウエイトリフティングオンラインカップ模様
7. 今後の活動予定
8. 年会費納入のお願い
9. ご支援のお願い（再掲）



早慶ウエイトリフティングオンラインカップ オープニングセレモニー

全日本大学対抗女子選手権大会のお知らせ

今年度の女子インカレ（第21回全日本大学対抗女子選手権大会）が以下のとおり開催されます。なお、新型コロナウイルス感染防止のため「無観客」での試合となりますのでご了承ください。

期日：12月5日（土）～6日（日） 会場：浅生スポーツセンター（福岡県北九州市）

日程	階級	選手名	補欠
12/5 (土)	11:00	45kg級 鈴木莉乃 (スポーツ科学部2年)	佐藤日路 (スポーツ科学部1年)
		49kg級 鈴木梨羅 (スポーツ科学部4年)	佐々木暁 (社会科学部1年)
	12:30	55kg級 吉田いづき (スポーツ科学部1年)	原沙織 (スポーツ科学部2年)
	16:20	71kg級 戸田妃乃子 (スポーツ科学部4年)	加茂千弦 (スポーツ科学部1年)
12/6 (日)	10:00	76kg級 西村深聡 (スポーツ科学部3年) 田中美奈 (スポーツ科学部1年)	伊藤紗彩 (スポーツ科学部1年)
		81kg級 吉武温子 (スポーツ科学部2年)	
	11:50	87kg級 佐熊汐梨 (社会科学部3年)	

女子インカレに向けて 主将抱負

女子インカレに向けて女子主将から抱負をいただいておりますのでご紹介します。

いつも応援していただき誠にありがとうございます。女子主将の鈴木梨羅です。

今年度はコロナ禍で様々な試合が中止・延期されているなか、無事に試合が開催されることに喜びを感じるとともに、当たり前ではない日々への有り難みを痛感しております。

苦難が繰り返し起こる日々でしたが部員一同「いま自分たちにできること」を考え精進してまいりました。それはインカレ団体優勝という共通の意識が強かったからこそであると感じております。時にこんな状況じゃなければ、という悔しさに涙を浮かべながらも歩み続けたこの一年を経て、私たちは強く成長しました。男女で開催時期は異なりますが、女子が先陣を切って必ず優勝カップを手に入れます。

最後になりますが、いつも温かくチームをサポートしてくださいました、部長・監督はじめコーチ陣・OBOG・部員のご家族、皆さまに心よりお礼を申し上げます。無観客での開催とはなりますが、例年と変わらぬ応援を賜りますようお願いいたします。

女子主将 鈴木梨羅 (スポーツ科学部4年)

全日本学生個人選手権大会結果

11月6日～8日、大阪府羽曳野市で全日本学生個人戦が開催されました。今大会、新型コロナウイルス感染症対策で選手エントリー数が制限されるなか、早稲田から男女7名が出場しました。

選手を代表して、男子67kg級で優勝した木村勇喜選手と女子71kg級で優勝した戸田妃乃子選手から試合後の感想を寄せてもらいました。

令和2年度第66回全日本学生ウエイトリフティング個人選手権大会

階級	選手名	学部学年	体重	BEST				TOTAL	
				S	順位	C&J	順位	記録	順位
67	木村勇喜	4	66.85	130	1	157	1	287	1
73	生頼啓暉	3	72.7	123	4	163	2	286	2
73	佐藤康太郎	2	(キ)					0	



11月、全日本学生個人選手権大会に67kg級で出場しました。結果はスナッチが3本成功で130kg、C&ジャークが2本成功で157kg、トータル287kgで全ての種目で試合での自己ベストを更新。また、昨年に続く連覇という結果で終わりました。

今大会、優勝は絶対条件でトータル290kgを目標として臨んだので、C&ジャーク第2試技での失敗が響いて-3kgの結果となり、悔しい気持ちが残る大会となりました。

しかし、コロナ禍で思うように練習ができないなかでも、記録を更新できたことや他の選手に競り勝ったことなど、自身の成長を実感した点も多くありました。

私は4年生ですので今大会を終えて、残すはインカレのみとなりました。今年度は男女別の開催で例年とは違った形となりますが、残り少ない日々を4年生8名を中心に部員41名が一丸となって駆け抜けていきます。

スポーツ科学部4年 木村 勇喜

令和2年度第66回全日本学生ウエイトリフティング個人選手権大会

階級	選手名	学部学年	体重	BEST				TOTAL	
				S	順位	C&J	順位	記録	順位
49	鈴木梨羅	4	46.14	74	1	99	1	173	1
64	本澤瑞紀	4	60.6	65	6	86	7	151	6
71	戸田妃乃子	4	66.12	82	3	110	1	192	1
71	田中美奈	1	70.56	83	1	107	3	190	3
71	前田早菜	4	66.1	66	10	85	10	151	10
76	吉武温子	2	75.95	91	1	110	2	201	1



今回の全日本学生個人戦は大学最後の個人戦ということで、自分らしい楽しい試合をすることを目標にしていました。

実際は、教育実習後すぐの試合だったので調子が上がらず不安な部分もありましたが、自分らしく楽しい試合ができた結果が優勝に繋がったと感じています。特にC&ジャークの3本目で自己新記録を狙えたことが一番嬉しかったです。

反省点はスナッチにあります。重くないのに1本目を落としてしまい、非常にもったいない試技をしました。

来月にはインカレもあるので、この個人戦での反省を活かして次の試合に向け取り組んでいきます。応援してくださった皆さま、ありがとうございました。

インカレも頑張りますので応援よろしくお願いたします。

スポーツ科学部4年 戸田妃乃子

新入部員歓迎会（リモート交流会）模様

8月30日、新入部員歓迎会を兼ねたリモート交流会を開催しました。夏休みのオフ期間で全国に散らばる部員と指導スタッフ・役員がWeb会議システムZoom上で一堂に会し、2月の合同トレーニング以来約半年ぶりの交流機会となりました。

リモート交流会は、志田典明会長の挨拶で始まり、4月に副部長に就任された澤田亨先生の紹介に続き、新入部員11名一人ひとりが自己紹介とともに抱負を述べました。続いて野中弘一幹事長から当会の体制や部活動支援の取り組みについて紹介があり、2019年度のMVPと新記録樹立選手の表彰が行われました。

最後はOBを代表して鵜飼信一先輩（S46卒）、OGを代表して冨田史子先輩（H19卒）から部員に向けて激励の言葉をいただいたのち、知念勇樹主将リードで参加者全員が早稲田アスリート宣言を復唱して締めました。

2019年度 新記録樹立選手表彰

区分	達成者	階級	種目	記録
日本公認最高記録【女子】	見附絵莉 (H27卒)	71kg級	スナッチ	100kg
大学公認最高記録【女子】	鈴木梨羅 (4年)	45kg級	C&ジャーク	98kg
			トータル	171kg
ジュニア日本公認最高記録【男子】	佐藤康太郎 (2年)	73kg級	C&ジャーク	170kg
			トータル	306kg

早稲田ウエイトリフティングの今後さらなる発展に向けた選手激励のため、公認最高記録樹立達成を表彰し、副賞を授与します。

副賞は以下のとおり授与します。

- ・日本公認最高記録 10,000円相当
- ・大学公認最高記録 5,000円相当
- ・ジュニア日本公認最高記録 5,000円相当

2019年度 MVP表彰

女子

順位	氏名（学年）	トータル
1位	小堀 美穂（3年）	82kg
2位	奥村 紀香（3年）	60kg
3位	鈴木 莉乃（2年）	51kg

男子

順位	氏名（学年）	トータル
1位	生頼 啓暉（3年）	182kg
2位	家吉 理空（2年）	165kg
3位	上野 大瑚（3年）	118kg



志田 典明（しだ のりあき）

昭和51年卒

稲門ウエイトリフティングクラブ 会長

〔新入部員へひとこと〕

このような時代だからこそ、本物のたくましさや賢さが求められている。現在の逆境に屈することなく、頑張ってもらいたい。

OB会には、大学運動部だからこそ年代の離れた人々が途切れることなく組織され、多くの人的資源が蓄えられている。現役学生がこれを活かさないのはもったいない。遠慮することなく、先輩に近づいていってほしい。皆さんが社会に出て体験することを前もって提供できることも多くあると思う。

（リモート交流会当日のスライドより抜粋）

東日本学生連盟合同記録会結果

10月3日、早稲田大学トレーニング場で東日本学生連盟合同記録会・WASEDA CUPが開催されました。記録会は東日本学連諸大会中止に伴い企画されたもので、各大学の学連委員が企画運営をして10月1日～4日の間に各大学で記録会を開催し、その記録をもってランキングを作成する、というもの。

当日は早慶ウエイトリフティングオンラインカップに向けた準備も兼ねて、早稲田として独自にZoomミーティングとYouTubeライブ配信のテストが行われました。

なお、記録会の模様はYouTubeでご覧いただくことができます。ビデオには早稲田参加選手の試技の様子が記録されており、部員たちの元気な姿、コロナ禍でもトレーニングを続けてきた成果を垣間見ることができますので、ぜひご覧ください。



YouTube 動画 : <https://www.youtube.com/playlist?list=PLZlvyFhHxmf-sEA5KQHwrPTofOvdeRgA1>

令和2年度第1回東日本学生ウエイトリフティング連盟同時開催記録会（男子）

階級	選手名	学部学年	ベスト				トータル	順位
			Snatch	順位	C&Jerk	順位		
M67kg級	上野大瑚	スポーツ科学部3年	100	5	125	4	225	4
M73kg級	木村勇喜	スポーツ科学部4年	125	2	140	4	265	2
	西川和真	スポーツ科学部1年	100	9	131	6	231	7
	橋本拓実	社会科学部4年	105	5	120	12	225	9
M81kg級	生頼啓暉	スポーツ科学部3年	120	4	166	2	286	2
	駒阪勇氣	スポーツ科学部1年	130	3	155	3	285	3
	西野溪心	スポーツ科学部3年	135	2	150	5	285	3

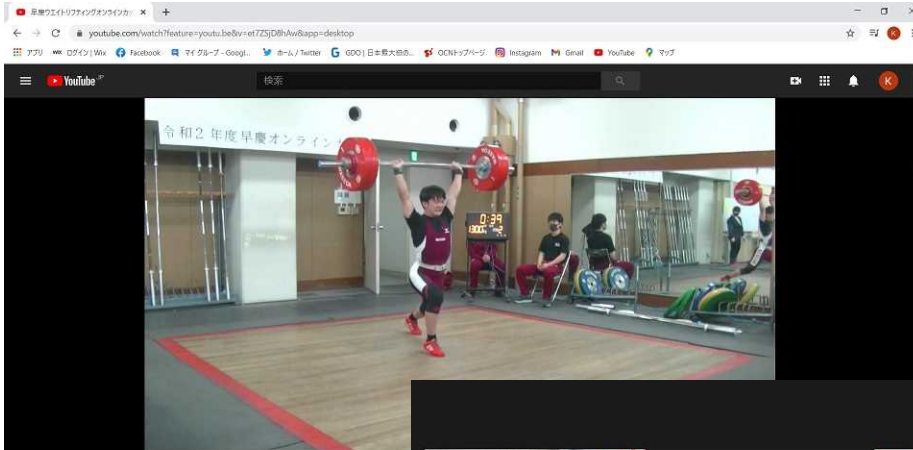
令和2年度第1回東日本学生ウエイトリフティング連盟同時開催記録会（女子）

階級	選手名	学部学年	ベスト				トータル	順位
			Snatch	順位	C&Jerk	順位		
W45kg級	佐藤日路	スポーツ科学部1年	56	1	70	1	126	1
W49kg級	鈴木梨羅	スポーツ科学部4年	73	1	94	1	167	1
	佐々木暁	社会科学部1年	62	2	76	2	138	2
W55kg級	原沙織	スポーツ科学部2年	75	2	93	2	168	2
	吉田いぶき	スポーツ科学部1年	65	4	90	3	155	3
	奥村紀香	スポーツ科学部3年	63	5	78	4	141	5
W59kg級	後藤虹海	社会科学部3年	65	3	85	4	150	3
	山口千尋	スポーツ科学部3年	63	4	87	3	150	4
W64kg級	久保美波	社会科学部2年	72	3	90	3	162	3
	本澤瑞紀	社会科学部4年	63	5	85	4	148	4
	加茂千弦	スポーツ科学部1年	67	4	80	5	147	5
W71kg級	戸田妃乃子	スポーツ科学部4年	85	1	113	1	198	1
	田中美奈	スポーツ科学部1年	83	2	103	4	186	3
	西村深聡	スポーツ科学部3年	78	5	106	2	184	4
	伊藤紗彩	スポーツ科学部1年	70	6	90	7	160	7
	前田早菜	社会科学部4年	64	8	83	8	147	8
W76kg級	吉武温子	スポーツ科学部2年	95	1	105	1	200	1
W+87kg級	吉田 琴乃	スポーツ科学部1年	75	3	90	2	165	3

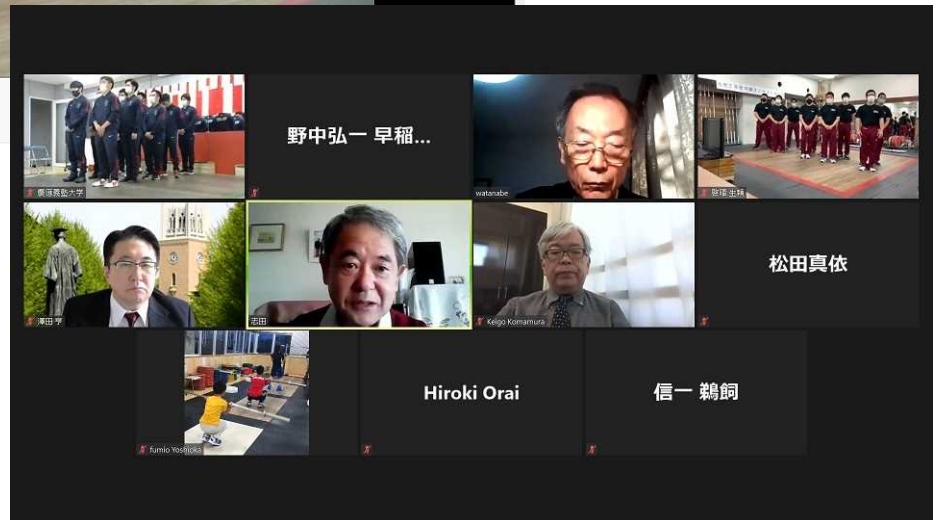
早慶ウエイトリフティングオンラインカップ模様

11月22日、今年度の早慶ウエイトリフティング定期戦に替わる「早慶ウエイトリフティングオンラインカップ」が開催されました。正式な定期戦ではないため、団体戦や大会記録の認定はありませんでしたが、両校選手による気合いこもった試技で盛り上げました。

また、開会・閉会のセレモニーと競技進行をZoomを使って行うとともに両校OB・OG向けにYouTubeでライブ動画の配信を行うというコロナ禍に対応した形式での開催も注目に値しました。初の試みは、不慣れな環境で若干ノイズが入る場面もありましたが、早稲田と日吉に跨ったりリモートでの競技進行も円滑に行われ、総じて成功裏に終わることができました。



写真左：
YouTubeライブ配信（早稲田）の映像



写真右：
Zoomを使って行われたオープニング
セレモニーの映像

2020年度早慶ウエイトリフティングオンラインカップ								
階級	選手名	学部学年	ベスト				トータル	順位
			Snatch	順位	C&Jerk	順位		
55kg級	佐々木暁	社会科学部1年	61	3	75	3	136	3
	木村咲紀	社会科学部1年	74	1	88	1	162	1
61kg級	家吉理空	社会科学部2年	75	3	106	2	181	3
	山口千尋	スポーツ科学部3年	75	4	93	4	168	4
67kg級	上野大瑚	スポーツ科学部3年	95	2	125	3	220	3
	宮下一心	社会科学部2年	100	1	132	1	232	1
73kg級	橋本拓実	社会科学部4年	110	1	-	-	-	-
	坂本拓夢	スポーツ科学部2年	110	2	137	1	247	1
81kg級	生頼啓暉	スポーツ科学部3年	125	1	160	1	285	1
	駒阪勇氣	スポーツ科学部1年	125	2	150	2	275	2
89kg級	佐熊汐梨	社会科学部3年	73	3	95	3	168	3
96kg級	森田恭平	教育学部3年	115	1	137	1	252	1
	若宮知輝	スポーツ科学部4年	64	3	95	3	159	3
+96kg級	柏木良太	スポーツ科学部2年	110	2	140	1	250	1
	西堅也	スポーツ科学部2年	115	1	120	2	235	2

今後の活動予定

既にご案内のとおり部や当会の活動も新型コロナウイルス感染拡大防止のため関係機関からの指針に従い三密（密閉・密集・密接）を避ける工夫をしながら続けているところです。

競技大会や関連行事についてここに現時点で最新の状況をお知らせしますが、感染拡大が予断を許さない状態ですので今後変更となる可能性があります。どうぞご注意ください。

■ 競技大会（2021年3月まで）

大会名	会期	場所
全日本選手権 全日本女子選手権	12月11日(金)～13日(日)	ニューグリーンピア津南 (新潟県津南町)
全日本ジュニア選手権	2月5日(金)～7日(日)	山梨市民総合体育館 (山梨県山梨市)
全日本大学対抗選手権1部・2部 (男子インカレ)	3月4日(木)～7日(日)	スポーツ総合センター (埼玉県上尾市)
全日本学生選抜選手権 全日本学生新人選手権	中止	

※ 大会は観戦・応援を目的とした入場に制限が設けられる可能性があります。ご注意ください。

■ 関連行事

行事	日程	場所	備考
慶應義塾重量挙部新練習場お披露目式	未定	日吉記念館トレーニング場	延期
稲門体育会会員総会	2月22日(月)	リーガロイヤルホテル東京	11/17から再延期
2020年度総会・予餞会	未定	未定	

年会費納入のお願い

早稲田大学ウエイトリフティング部の運営ならびに選手の育成・強化のため、また勧誘活動・受験指導のため、当会からの経済的支援が不可欠です。年会費の納入がまだお済みでない方はお振り込みをお願いします。

納 期： 2020年度分は2020年12月末までに（なるべくお早めに）お振り込み願います。
振込額： **卒業4年目以降：12,000円 卒業3年目まで：10,000円**
振込先： 金融機関／支店 = **みずほ銀行 新宿新都心支店**
科目／口座番号 = **普通 8220922**
受取人名 = **トウモンウエイトリフティングクラブ**

ご支援のお願い(再掲)

2019年度総会資料でもご案内のとおり、コロナ禍での部活動継続に向けて当会として二つの部財政援助の取り組みを企画いたしました。取り組みの趣旨をご理解の上、皆さまのご協力を賜れますと幸いです。

【女子インカレ北九州遠征に向けた助成金の募金について】

今年度の女子インカレが、12月5日～6日に福岡県北九州市で開催されます。わが部は女子部員22名を主体とした遠征を計画していますが、往復の交通費と宿泊費だけでも概算で170万円もの費用がかかる見込みです。

また、コロナ感染拡大の状況を踏まえ、自衛のため部費を投じて11月中旬に部員全員がPCR検査を受検し、陰性であることを確認しました。

女子は昨年僅差で届かなかった団体戦優勝を目指しての対抗戦です。部員が安心して大会に臨めるよう、経済的負担の軽減に向けて皆さまから広く助成金を募り援助に充てることとします。

なお、10月末までに計620,000円の協賛をいただいております。ご賛同いただいた皆さまに心よりお礼申し上げます。引き続き年末まで受け付けておりますので、ご協力をお願いいたします。

【募金目標額】

500,000円 [参考] 一人20,000円×部員25名分(女子22名+トレーナーほか)

【募資金額】

一口5,000円(5,000円以上1,000円単位で任意)

【募集期間】

2020年12月末まで(予定)

【申込方法】

当会口座に直接お振り込みください。

振込先： 金融機関/支店 = **みずほ銀行 新宿新都心支店**
科目/口座番号 = **普通 8220922**
受取人名 = **トウモンウエイトリフティングクラブ**

【部奨学金の安定的運用に向けた支援金の募金について】

コロナ感染拡大による経済活動への影響が長引いており、わが部においても家計支持者の収入減等のため修学の継続が難しくなる部員が出てくるのが懸念されます。志を持って進学・入部してきた後輩たちが誰一人として経済的理由により修学をあきらめることのないよう、準備しておきたいと存じます。

当会取り組みとして、部員の経済的支援を目的とした「ウエイトリフティング部奨学金」の運用が円滑に進むよう、部指定寄付による支援金の募金にご協力をお願いいたします。

※ 先般送付させていただいた総会資料に「ウエイトリフティング部奨学金運用内規」を掲載しております。

【募資金額】

一口10,000円(10,000円以上で任意) ※ 募金目標額・期限は定めません

【申込方法】

早稲田大学の寄付制度による「ウエイトリフティング部」指定寄付

※ 本制度による寄付は、寄付金控除の対象となります。

以下のURLからお申込みいただけます。

<https://kifu-form.waseda.jp/waseda/exp/explanation.htm>

【操作手順】

1. 上記URLのページで『下記(上記)の条件に同意し「寄付を申し込む」』をクリック
2. STEP1申込入力で必要事項を入力、「寄付の種類」欄で「**体育各部または早稲田スポーツ全般**」を選択、続いて「指定先」欄で「**ウエイトリフティング部**」を選択
3. 決済情報入力後、『入力内容確認へ』をクリック、その後、STEP2確認画面～STEP3完了へと進む